

ユニバーサルデザイン推進基本指針 取組状況

資料1

区分	取組例示	取組内容	R4年度実績	R5年度取組み	担当課
◎ひとづくり					
○普及啓発					
・様々な情報媒体を活用した情報発信					
1		・広報まつもと特集ページ ・広報まつもとコラム 「心の橋をあなたから」	・広報まつもと特集ページ年2回実施（6、11月号） ・松本市女性センター公式Facebook、Twitterの随時更新 ・パレア松本ニュースレターの発行（毎月1回）	・広報まつもと特集ページ年2回実施（6、11月号） ・松本市女性センター公式Facebook、Twitterの随時更新 ・パレア松本ニュースレターの発行（毎月1回）	人権共生課
2		・高学年児童を対象としたパンフレットの配布により、子どもたちをはじめ、保護者等を含む、多くの市民にUDの理解浸透を図る。	・まつもとUD研究会において、動画作成し、YouTubeに配信	・継続検討	総合戦略室
・講演会、研修会、学習会、フォーラムなどの開催					
3		・聴覚障がい者と学ぶ成人学校開催 ・手話教室の開催数・参加者・日本語教室指導者研修会 ・パラスポーツを地域でレクリエーションとして取り入れるための講座	・聴覚障がい者と学ぶ成人学校：年5回・63人 ・中級者向け手話教室：20回・延べ187人 ・高校生向け手話教室：3回・延べ28人 ・初心者向け手話教室：20回・延べ374人	・聴覚障がい者と学ぶ成人学校：年5回 ・中級者向け手話教室：20回 ・高校生向け手話教室：3回 ・初心者向け手話教室：20回	生涯学習課
・学校教育における体験学習や人権教育の推進					
4		・小学校4年生でUDについて学習し、児童の理解を深める。 (教育課程内で実施)	・教育課程内で実施	・教育課程内で実施	学校教育課
・アイデアコンクール、出前講座等の実施					
5		・アイデアコンクールを実施(隔年)し、多くの市民にUDの理解浸透を図る。	・実施なし(まつもとUD研究会が隔年で実施)	・実施予定	まつもとUD研究会 (総合戦略室)
6		・出前講座の実施	・実施なし	・依頼に応じて実施	総合戦略室
・UD推進のための検証体制づくり					
7		・推進会議を開催し、取組みを検証	・1回開催	・開催予定	総合戦略室
○人材育成					
実践活動に取り組んでいる市民や民間団体、事業者との連携と情報交換の推進					
8		・まつもとUD研究会の活動を支援	・まつもとUD研究会が実施した「UDプロジェクト2022」への補助	・まつもとUD研究会が実施する「UDプロジェクト2023」への補助	総合戦略室
9		・まつもとUD研究会活動発表会への参加と意見交換	・令和4年5月13日 総会参加 ・令和4年12月26日 「公園通りの整備」をテーマに意見交換実施	・総会参加等での意見交換を継続	総合戦略室
・専門家による講演会、研修会、フォーラムなどの開催					
10		・庁内研修会の開催	・公民館主事会において、UD研修会を開催（R5年2月9日、講師：UD研究会 渡邊事務局長）	・実施検討	総合戦略室
・UD推進リーダーの育成					
11		・松本市町内公民館町会研修会の実施	・令和4年11月12日に田川地区町内公民館長会にて「多文化共生をすすめるために」をテーマに研修会を開催 参加者数：15人	・実施検討	生涯学習課

区分	取組例示	取組内容	R4年度実績	R5年度取組み	担当課
○社会活動・社会参画の推進					
12		・高齢者が積極的に活動できる機会や場の提供	・福祉ひろば利用者数：155,000人（令和5年3月末見込）	・継続（福祉ひろば利用者数：18万人見込み） ・市南部イオンタウン村井に子育て支援と福祉ひろばを併設した多世代交流型複合施設を7月整備予定	地域づくり課
		・福祉ひろば事業の実施			
13		・地域における男女共同参画を促進する事業の推進	・男女共同参画推進委員会（令和4年7月15日開催）及び市のホームページで公表	・継続	人権共生課
		・地域組織等の指導的地位における女性比率の調査、公開			
14		・多文化の共生意識を育むための学習機会の提供	・令和4年12月に実施	・継続	人権共生課
		・庁内各課の取組状況の調査			
15		・市民講座など公民館等を利用しての地域単位での意識啓発	・学級・講座参加者数：90,000人（見込） ・公民館研究集会参加者数：430人	・継続	生涯学習課
		・地区公民館での学級・講座の開催及び公民館研究集会の開催により、多くの市民にUDの理解浸透を図る。			
◎まちづくり					
○建物・施設					
1		・設計、施工、管理運営に関わる人を対象とした研修会等の実施	・実施なし	・実施検討	総合戦略室
		・UDフォーラムを開催し、多くの市民にUDの理解浸透を図る。			
2		・既存施設の段差改善や解消など施設整備の推進	・エレベーター及びいす式昇降機の設置 1校 ・トイレの洋式化 12校 ※学校トイレ洋式化率 R2：45%→R4末：61%	・トイレの洋式化 12校 ・共用多目的トイレの設置 4校	学校教育課
		○学校施設のUD化 ・学校体育館や昇降口へのスロープ等の設置 ・トイレの洋式化 ・共用多目的トイレの整備 ・施設の長寿命化改良事業及び改築事業の際にUD化を進める。			
3		○地区公民館のUD化 ・地区公民館大規模改修にあわせUD化を進める。	・該当なし	・予定なし	生涯学習課
		・公共施設への自動体外式除細動器(AED)の設置			
4		○公共施設へのAED設置 ・第4次配備計画 配備基準 利用者が多い施設（概ね1万人以上/年間）、小学校及び中学校、スポーツ施設、高齢者が多く利用する施設	・現配備数172か所・181台 更新基準に基づき14台更新（更新基準：本体8年） 新規設置 4か所・4台	・配備数173か所・182台 更新基準に基づき17台更新（更新基準：本体8年） 新規設置 1か所・1台	健康づくり課
		○道路・交通			
5		・バス、電車、タクシーなど公共交通機関の総合的な整備に関する研究	・路線バス等利用者数 ※3月末をもって実績値が確定するため現在数値なし 参考：令和3年度 1,874千人	・令和5年4月から公設民営方式の路線バス運行に変更 ・梓川地区、寿地区でA I デマンドバスの試験運行実施	公共交通課
		・持続可能な公共交通を目指し、新たな運航体制を構築し、路線等の再編を行う。 ・地域の実情に合わせた交通体系の構築する。			

区分	取組例示	取組内容	R4年度実績	R5年度取組み	担当課
6		・円滑な移動のためのエレベーター設置促進やノンステップ型低床・低公害バスの導入			
		・低床型バスの導入 ・鉄道駅等へのエレベーターの設置促進	・JR南松本駅エレベーター設置工事完了 ・JR村井駅改築工事中（エレベーター設置）	・JR村井駅改築工事中（エレベーター設置）	公共交通課
7		・歩行者、自転車、自動車の安全区画設置			
		・自転車通行空間の整備	・矢羽根型路面表示整備率 20.0%	・矢羽根型路面表示整備率 40.0%	自転車推進課
8		・冬季凍結箇所の危険性の低減化促進			
		・松本市道路除雪事業計画に基づき、道路利用者がスタッドレスタイヤ等の防滑装置を装着した状態で、路面状況に応じた運転を行っている場合の安全な交通確保を目指し、除雪作業等を実施。また、歩道等の除雪については、市民の協力により実施	・令和5年2月に5年ぶりとなる20cm以上（最終積雪28cm）の降雪があったが、除融雪委託業者と連携を図って除融雪作業を進め、翌日以降の気温上昇もあって、長期間にわたる大きな影響を与えるほどの交通障がいには発生しなかった。	・除融雪委託業者と連携を図り、特に幹線道路のバス路線については、長期間の交通障がいとならないようにしていく。	維持課
9		・交通弱者支援策の検討			
		・地域における公共交通運営主体の形成 地域住民が主体となり交通手段を確保する事業を、地域主導型公共交通事業により補助する。	・6地域（中山線、ほしみ線、入り山辺線、浅間・大村線、波田循環バス、島内川東乗合タクシー）	・継続支援	公共交通課
○まちづくり					
10		・人と車の共存に関する課題の研究			
		地元組織等と連携しながら、中心市街地への自動車の流入を抑制し、歩行者が安心して歩ける空間の創出に取り組む。	・まちなか歩行者数 （令和4年度）39,082人/9h （令和2年度）32,598人/9h （令和元年度）32,983人/9h	・継続把握	公共ネットワーク課
11		・絵文字、音声、点字、外国語などの手法によるわかりやすい案内表示の推進			
		○公共施設案内サインのUD化 ・定期メンテナンスを実施	・通常管理を継続実施	・公共施設案内サイン更新	都市計画課
12		・障がいのある人も街中を楽しめるような環境の整備			
		○歩行空間あんしん事業 ・波打ち歩道を改修することにより、安心して歩くことのできる歩行空間を確保する。	・波打ち歩道の改修率 68.0% （令和年度59.9%）	・波打ち歩道の改修率 68.7%	建設課
13		・パーキングパーミット制度の普及	・駐車場協力施設（令和4年11月現在） 車いす優先（幅広） 385区画 障がい者等優先（通常幅） 232区画	・制度普及を継続	（障がい福祉課） 長野県
14		・安心して利用できるトイレの設置とトイレの提供			
		○公共施設におけるトイレ環境整備事業 大規模改修及び修繕工事の際、改修工事を実施	・松本市サッカー場 和5→洋4	・南部体育館 改修予定	スポーツ推進課

区分	取組例示	取組内容	R4年度実績	R5年度取組み	担当課
15		・UDによる建物、道路、公園など公共施設の一体的な整備			
		○公園のUD化 新設、拡張等を行う際に検討・実施	・トイレ3カ所洋式化（西原公園、城山公園、平瀬緑地）	・トイレ3カ所洋式化（松本駅前記念公園、大久保原公園、芳川公園）	公園緑地課
		○地区公民館のUD化 地区公民館の改修工事に合わせ、トイレ環境整備などのUD化を推進	・中間改修工事に伴うトイレ洋式化 奈川文化センター夢の森エントランスホール棟・コンベンションホール棟1階、管理棟1～3階	・中間改修工事に伴うトイレ洋式化 中央公民館北棟7階・南棟2～6階 松南地区公民館1～3階	生涯学習課
17		○保育園のUD化 園舎の新築、改築、大規模改修に合わせて、トイレ環境整備などのUD化を推進	・1施設（さくら保育園） 和式4 → 洋式4 普通水栓24 → 自動水栓24	14施設（みつば・のぼら・岡田・宮田・平田・今井・内田・寿東・里山辺・あがた・堀米・新村・井川城・神田）	保育課
18		・災害等の非常時への対応システム整備			
		○地域防災無線整備事業 合併地区の設備更新	・四賀、安曇、奈川地区の同報系防災行政無線システム整備工事が令和4年6月竣工 音声子告知端末（奈川地区追加3件） 3地区合計 2,594件 屋外拡声子局22基	・令和4年度までに整備が完了したため、令和5年度の整備予定なし。	消防防災課
○住宅					
19		・既存施設の段差改善や解消など施設整備の推進			
		○補助制度による障がい者の自宅のUD化 身体障がい者の日常生活の利便を図るための住宅等の整備改善	・障がい者住宅等整備事業による補助件数 3件	・継続	障がい福祉課
20		○補助制度による高齢者の自宅のUD化 高齢者の居住環境の改良に要する経費に対し助成し、高齢者が日常生活をできるだけ自宅で行えるように支援するとともに、家族介護者の負担軽減を図る。	・高齢者住宅等整備事業による補助件数 12件	・継続	高齢福祉課
○観光					
21		・はじめて訪れる人や外国人にもわかりやすい案内表示や音声案内の整備			
		○公共施設案内サインのUD化 定期メンテナンスを実施	・通常管理を継続実施	・公共施設案内サイン更新	都市計画課
22		・公衆無線LANの設置 ・ホームページの多言語化 ・パンフレットの多言語化	・公衆無線LAN 17カ所 ・公式観光情報サイトホームページ 9カ国 ・パンフレット 8カ国	・継続	観光プロモーション課
23		・観光施設、宿泊施設、物販施設におけるUD化の取組みの推進			
		・ホスピタリティカレッジの開催講座数 ・ホテル旅館、個店等のWi-Fi設置	<Wi-Fi補助金> ・事業目的を達成し、令和3年度で終了	—	観光プロモーション課
24		・観光案内ボランティアの育成			
		・ボランティアガイド研修会の開催 ・ボランティア会議(情報共有、交換)	・ボランティア会議を月例会6回、研修会3回実施	・継続	観光プロモーション課

区分	取組例示	取組内容	R 4 年度実績	R 5 年度取組み	担当課
◎ものづくり					
○UD製品の開発支援					
1		・市民、行政、民間団体の連携によるUD製品の研究・開発	・まつもとUD研究会において、UD商品開発委員会が活動	・継続	まつもとUD研究会 (総合戦略室)
		・UD製品に関する情報交換			
2		・開発支援のための有効的な仕組みの整備	・該当なし	・継続	商工課
		・製品開発支援補助制度に関する情報提供(製造業等活性化支援事業)			
○UD製品の普及・利用促進					
3		・まつもと広域ものづくりフェア等での製品の展示、情報発信	・出展なし	・検討	商工課
		・UD製品に関する出展提案			
◎ソフトづくり					
○情報					
1		・すべての人に情報が行きわたるような、様々な方法での情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」に準拠 ・広報紙ではユニバーサルデザインフォントで基本的に10ポイント以上を使用し、読みやすい配色とするなど実施 ・点字広報67部、声の広報(カセットテープCD等)59部を毎月発行 ・多言語機能、読み上げ機能、文字拡大機能等を入れた広報紙アプリを導入 ・市政テレビ番組「広報まつもと」に手話を導入 ・「松本のシンカ」YouTube動画では、字幕を大きく表示し、高齢者等にも読みやすく配慮 	・継続	秘書広報室
		<ul style="list-style-type: none"> ・Webアクセシビリティの導入 ・広報まつもと拡大文字 			
3		・わかりやすいホームページの作成	・実施済み	・継続	秘書広報室
		・読上げソフトや翻訳ソフトに対応したHP作成			
4		・外国人向け外国語パンフレットの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・HPへの掲載のほか、外国人転入者への周知、松本市多文化共生キーパーソンを通じた周知等を実施 	・継続	人権共生課
		・多言語生活ガイドブック及び多言語防災ハンドブックの周知			
5		HPの自動翻訳機能の拡大	・実施済み	・継続	・

区分	取組例示	取組内容	R4年度実績	R5年度取組み	担当課
	○サービス				
6		・満足されるサービスを提供するための技術の習得			
		・接遇研修の実施(職員研修、職場研修) ・外部機関による接遇実態調査	・接遇実態調査 総合評価A 「接遇の気持ちをもち感じの良い対応ができる」	・外部機関による接遇実態調査の継続実施	職員課
7		・それぞれ利用者に応じた多様で決め細やかサービスの提供			
		休日夜間窓口の開設	・16日	・継続	市民課
8		希望に寄り添ったサービスの提供 ・やまびこ文庫(図書館の本を自宅へ配達サービス) ・録音図書郵送サービス ・対面朗読サービス	・やまびこ文庫:54名 ・録音図書郵送:2名 ・対面朗読:6名	・継続	中央図書館
9		・公金収納サービスの安定的な運用 ・インターネットを利用した収納方法やキャッシュレス収納の研究	・キャッシュレス化が可能な納付書のシステム改修及び運用テストを実施	・令和5年4月から市営住宅家賃(駐車場使用料及び敷金を含む。)、霊園墓所管理手数料、四質合併浄化槽使用料、コミュニティプラント使用料、学校給食費及び財務会計システム納付書のキャッシュレス収納を開始 ・道路・水路占用料納付書のキャッシュレス化を行うため、システム改修に着手 ・固定資産税、軽自動車税について、納付書に印字されたQRコード読込方式によるキャッシュレス納付方法を提供予定	会計課
	○ホスピタリティ				
10		・より良いサービス(おもてなし)を円滑に浸透させていくための研修			
		・接遇研修の実施(職員研修、職場研修)	・接遇研修の実施	・継続	職員課
11		・定期的な指導やカウンセリング、アドバイスが受けられるシステムの整備			
		・外部機関による接遇実態調査	・接遇実態調査 総合評価A 「接遇の気持ちをもち感じの良い対応ができる」	・外部機関による接遇実態調査の継続実施	職員課